

経営健全化方針に基づく取組状況（令和6年度）

○法人名：沖縄都市モノレール株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

平成29年度決算において債務超過額が4,326,185千円発生したため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	目標達成年度 (令和10年度)
債務超過額（千円）	4,326,185	2,717,019	▲1,351,850	28,020	1,200,938	1,494,388	1,536,442	—

○主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・令和5年8月から3両化車両を導入し輸送力増強を図った。また、那覇空港利用者へのサービス向上のため、始発時刻の繰り上げや混雑する時間帯への3両化車両の導入などダイヤ改正を行った。
- ・令和3年度から実施している車両清掃等業務の内製化を進め、経費の削減を行った。
- ・インバウンド向けデジタルチケット販売やANA MaaS、JAL MaaS等への参画により、利便性向上及び乗客の増加など相乗効果を図った。
- ・駅ナカコンビニの初出店や各駅コンコースを利用した「ゆいレールマルシェ」の開催など誘客に取り組んだ。

【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】

- ・沖縄都市モノレール(株)の経営健全化に関する検討を行うことを目的に、令和6年5月に「経営健全化検討委員会」を開催し、事業計画と決算状況の比較、課題等の情報共有を図るとともに、経営状況等の把握や経営改善に向けた取り組みの支援に努めた。（令和6年度中に再度開催予定）

○法人の財務状況

（貸借対照表から）

（単位：千円）

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
資産総額	24,618,872	25,904,482	21,733,027	20,521,174	20,755,640	25,784,521	26,811,246
（うち現預金）	(2,851,784)	(3,772,248)	(3,513,230)	(3,044,618)	(2,868,128)	(2,644,499)	(4,977,327)
（うち売上債権）	—	—	—	—	—	—	—
（うち棚卸資産）	—	—	—	—	—	—	—
負債総額	28,945,058	28,621,501	20,381,177	20,549,195	21,956,579	27,278,910	28,347,688
（うち当該地方公共団体からの借入金）	(8,632,934)	(8,312,934)	(6,722,674)	(6,722,674)	(6,624,474)	(6,552,374)	(6,504,219)
純資産総額	▲4,326,185	▲2,717,019	1,351,850	▲28,020	▲1,200,938	▲1,494,388	▲1,536,442

（損益計算書から）

（単位：千円）

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
経常収益	3,869,237	4,136,933	4,304,491	2,365,774	2,532,060	3,663,128	4,386,336
経常費用	3,366,501	3,475,193	3,732,298	3,741,434	3,709,648	3,951,369	4,140,833
経常損益	502,735	661,738	572,192	▲1,375,660	▲1,177,588	▲288,241	245,502
経常外損益	▲12,629	▲100,422	▲355,873	▲4,210	4,670	16,311	▲287,557
当期純損益	490,106	561,316	216,319	▲1,379,870	▲1,172,918	▲271,930	▲42,053